

ちょっとしたコツでぐつと伝わる！ 

助成金報告書の書き方

2014

2/22 土

10:00~11:30

会場：仙台市市民活動サポートセンター
6F セミナーホール

定員：50名（事前予約制・先着順・無料）

申込み方法：裏面の申込書にご記入の上、
サポートセンター窓口またはFAXでお申込下さい

助成財団の鈴木さんに聞いて納得！ 助成金のホントの話

- 知っておきたい助成金の特性
- 資金提供者が本当に知りたい報告とは？
- 事業報告書で進める情報公開

など



講師：鈴木祐司さん（一般財団法人地域創造基金みやぎ 専務理事/事務局長）

1977年生まれ。小学5年生の時に不登校。東京都内の不登校の子どものための居場所（NPO）で過ごし、97年に米国を本拠地とする青少年を支援する財団の日本事務局に入局。企業のCSRとしてNPO向けの助成事業の企画・運営を担当、5年で1億強の資金を仲介する。06年に退職後、都内私立大学の非常勤講師等をへて教育系NPOに勤務。

震災後4月初旬に仙台にて救援関係事業に携わる。せんだい・みやぎNPOセンターを母体とした新しい財団の設立業務に従事し、現職。現在は、子ども分野、復興全般をテーマとしたNPO向けの助成事業2つの運営を中心として、被災地の皆さんが使いやすい資金の調達に奔走している。

主催：仙台市（仙台市市民活動サポートセンター）

企画・運営： 特定非営利活動法人
せんだい・みやぎNPOセンター

仙台市市民活動サポートセンター

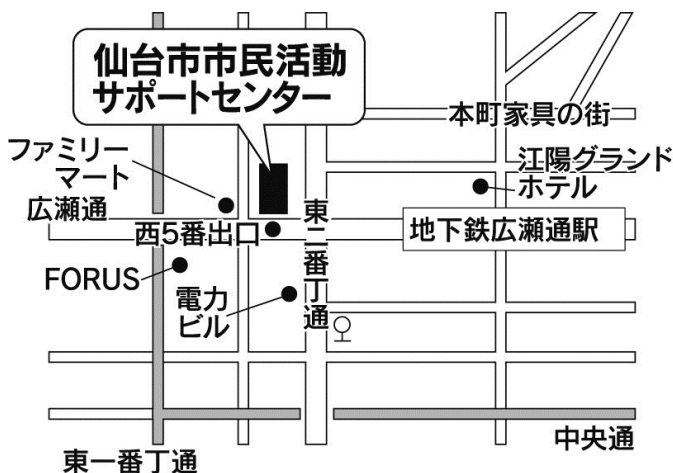
FAX:022-268-4042

「助成金報告書の書き方」 申込書

団体名
参加者名(複数可)
電話番号
FAXまたはE-mail
該当する項目に丸を付けてください。 ① () 助成金を獲得して、これから報告書の作成が必要。 ② () 助成金の申請を検討している。 ③ () 助成金について知りたい。

※ご記入いただいた個人情報につきましては、当センターが主催する事業のご案内以外には使用いたしません。

■ 案内図



○当施設に駐車場・駐輪場はございません。お車や自転車でご来館の方は、周辺有料駐車場・駐輪場をご利用ください。

○ご来館の際は、公共交通機関をご利用ください。

【最寄バス停】電力ビル前、商工会議所前

【地下鉄】広瀬通駅下車、西5番出口すぐ

つながる
つながる
サポセン

仙台市市民活動サポートセンター
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3
Tel:022-212-3010 Fax:022-268-4042
担当：難波 太田 鈴木